

● Windowsファイアウォール利用時の注意事項

Windowsで「Windowsファイアウォール機能」を利用する場合には、セキュリティ機能強化により、以下の問題が発生する場合があります。

● 現象

1. クライアントPC物件の起動時に、ホストへの接続に失敗する場合があります。
2. プリントサービスを利用してホストから帳票印刷を行う際に失敗する場合があります。

● 原因

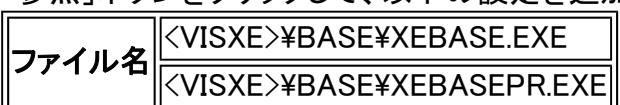
Windowsで「Windowsファイアウォール機能」を有効にしている際に、Windowsファイアウォールで許可されていないポートに対して外部から接続要求が来た場合、その接続要求が拒否されます。

クライアントPC物件がホストに接続する際には、VIS/XEサーバ(XE-BASEが稼動するサーバ)に対して接続要求を送信します。また、プリントサービスによるホストからの帳票印刷時には、ホストからVIS/XEサーバに対して接続要求が送信されます。Windowsファイアウォールの機能により、許可していないポートに対する接続要求が拒否されるため、本現象が発生します。

● 解決方法

■ VIS/XEサーバの設定

VIS/XEサーバにて、Windowsファイアウォールの設定変更を行います。

1. 「コントロールパネル」から「Windows ファイアウォール」を起動します。
2. 「例外」タブの「プログラムの追加」をクリックします。
3. 「プログラムおよびサービス」の一覧から、「ファイルとプリンタの共有」をチェックします。
4. 「参照」ボタンをクリックして、以下の設定を追加します。


※<VISXE>はVIS/XEをインストールしたディレクトリ
5. 次に「詳細設定」タブの「ネットワーク接続の設定」の「設定」ボタンをクリックします。
6. 「サービス」タブの一覧から「Webサーバ(HTTP)」をチェックします。
7. 「OK」ボタンをクリックして、「Windows ファイアウォール」ダイアログを閉じてください。

■ クライアントPCの設定

クライアントPC物件の設定ファイルの「`ServerName`」パラメータにIPアドレスを指定しており、クライアントPC物件がホストに接続できない場合は、「`ServerName`」に指定したIPアドレスと、これに対応するコンピュータ名を、hostsファイルに追加してください。